

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成19年4月19日(2007.4.19)

【公開番号】特開2005-245634(P2005-245634A)

【公開日】平成17年9月15日(2005.9.15)

【年通号数】公開・登録公報2005-036

【出願番号】特願2004-58134(P2004-58134)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月1日(2007.3.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技に係る各種制御対象の制御を行う制御手段と、
前記制御に関するデータを記憶する記憶手段と、
少なくとも前記制御手段および前記記憶手段へ電源を分配し電力供給を行う電力供給手段とを備えた遊技機において、

前記記憶手段は、前記電力供給手段からの供給電力が途絶える又は供給電力が低下する停電状態となっても前記データを保持可能に構成され、

前記制御手段は、前記停電状態からの復帰時に、前記記憶手段に記憶されたデータを消去する消去処理を実行可能であり、

前記消去処理は、前記記憶手段の特定領域のデータを消去しないよう構成し、

前記特定領域には、遊技状態の移行を抽選する内部乱数カウンタの値を記憶するようにしたことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

遊技に係る各種制御対象の制御を行う制御手段と、
前記制御に関するデータを記憶する記憶手段と、
少なくとも前記制御手段および前記記憶手段へ電源を分配し電力供給を行う電力供給手段と、

前記電力供給手段からの供給電力が途絶える又は供給電力が低下する停電状態となっても前記データを前記記憶手段に保持させるバックアップ手段と、

前記停電状態となったことを判断し、前記制御手段へ停電信号を送出する停電監視手段と、

操作可能な消去スイッチを有し、当該消去スイッチの操作に基づき前記データの消去が指示されたことを検出し、前記制御手段へ消去信号を送出する消去検出手段とを備えた遊技機において、

前記制御手段は、前記停電状態からの復帰時に、前記記憶手段に記憶されたデータを消去する消去処理を実行可能であり、

前記消去処理は、前記記憶手段の特定領域のデータを消去しないよう構成し、

前記特定領域には、遊技状態の移行を抽選する内部乱数カウンタの値を記憶するように

したことを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

前記制御手段は、前記記憶手段に記憶されたデータが異常であると判断された場合に、前記消去処理を実行するよう構成されていることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記制御手段は、前記停電状態となった旨の情報が記憶されていない場合に、前記消去処理を実行するよう構成されていることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の遊技機。

【請求項 5】

前記制御手段は、前記消去検出手段からの消去信号に基づいて、前記消去処理を実行するよう構成されていることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の遊技機。